

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 2 月 7 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
トライアスロン大会を開催することにより、開催地である用宗の海の美しさ、地域住民の優しさをアピールし、自然豊かな地元静岡の魅力を全国に発信する。コロナで疲弊した人の心を癒やし、町を活性化する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
美しく豊かな自然を全身で感じることができるトライアスロンというスポーツを通じ、子供にも大人にも豊かな時間を共有する。同時に、開催地である用宗、そして静岡の素晴らしさを知って頂き、「また来たい静岡」をアピールする。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023 年12月31日までの取組目標
	子供達への感染の安全性が確認することができる状況であれば、キッズトライアスロンを開催し、子供達の心と身体の健全な育成に貢献する。	新型コロナウイルス感染症の蔓延状況から、今年度は開催を見送った。	新型コロナウイルス感染症についての安全性が確保できる状況と判断した場合は、キッズトライアスロンを開催し、子供達の健全育成に寄与する機会を提供する。
	新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、開催時期と開催計画を熟慮し、安全な大会を開催する。	新型コロナウイルス感染症の状況及び地域住民の皆様からのご意見等を勘案し、開催時期を変更の上感染対策を施して大会を開催した。	引き続き新型コロナウイルス感染症対策を施した上で、地元の住民の皆様のご理解ご協力を得ながら安全な大会運営を行う。
	感染状況を最大限に配慮した上でトライアスロン大会を開催し、参加者を含む多くの方に用宗の海の素晴らしい水質と美しい環境を知って頂く。	大会開催当日の荒天により、スイムがランに変更となった。今回は用宗の海を泳ぐ大会とはならなかったが、用宗港荷捌き場をスタート地点に変更するなどしたことで、海の恵みに関連付けられた大会となった。	引き続き新型コロナウイルス感染症対策を施した上で、用宗海岸の良好な水質を活かしたトライアスロン大会を開催する。
	感染状況の許す範囲で、開催地用宗・広野地区と地元静岡の自然を満喫して頂ける大会を開催する。	荒天による危険回避のため一部ランコースの変更があったものの、地元広野地区の桃畑や安倍河川敷から望む富士山など、参加者が自然を体感できるコースで行えた。	引き続き新型コロナウイルス感染症対策を施した上で、用宗・広野地区の自然の恵みを感じられるトライアスロン大会を開催する。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は **3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は 関連事業者等の名称	しずまえトライアスロン実行委員会	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	14. その他	
3	従業員（構成員）数	50 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	実行委員長
		氏 名	金谷 太一
5	所 在 地	〒 421-0122	
		静岡市駿河区用宗二丁目12-20	
6	ホームページURL	https://www.xn--in-q73ancp0tkjpa4qrf1ovbwew018fjcxh.com/	